

右改正ニ因ル税額、減(大正十四年分)

減税額採掘鑛區税 四七六、七八円
 砂鑛區税 四八六一
 計 四八〇、九三九

以上改正ニ因ル税額、増減

種別	増税額	減税額	差引額
鑛業、純益、營業收益税課ス	一、二六二、七八九 ^四		一 ^四
鑛産税、税率ヲ半減ス		一、五八七、三二三	
採掘鑛區税、税率ヲ半減ス		四八〇、九三九	
計	一、二六二、七八九	二、〇六八、二六二	減 八〇五、四七三

商工省ニ於ケル鑛産物價格決定ノ順序

甲 告示價格ニ依ルモノ

一 銅

大阪市内ノ銅商人数名ヨリ前年中各月ニ於ケル銅ノ市價ヲ鑛山監督局ニ申告セシメ之ヲ平均シタル價格ヨリ商人ノ利益率百分ノ三ヲ控除シタルモノヲ基礎トシ更ラニ各種經濟資料、鑛山監督局ノ意見等ヲ參酌シテ告示價格ヲ決定ス

ニ 石油

イ 原油

前年中ニ於ケル製油業者ノ買入價格及鑛山監督
局ノ意見等ヲ参酌シテ告示價格ヲ決定ス

ロ 製油

東京市ニ於ケル相場、官廳ノ購入値段、各種ノ經濟資
料、鑛山監督局ノ意見等ヲ参酌シテ告示價格ヲ決
定ス

三 石炭

若松、小樽、室蘭等石炭ノ集散市場相場、常磐石炭ハ

主トシテ鐵道省ニ納入スルヲ以テ其ノ購入價格ニ依リ檢
定ス。八幡製鐵所及鐵道省ノ購入値段、各種經濟資料、
鑛山監督局ノ意見等ヲ参酌シテ告示價格ヲ決
定ス。尤モ石炭ハ多クノ場合ニ先物賣買ナル実狀ニ鑑
ミ前年中ニ現實ニ引渡シタル石炭ノ契約價格ヲ参照
シ告示價格ヲ決定スルヲ以テ炭價カ漸次騰貴スルトキ
又ハ下落スルトキニ於ケル告示價格ハ時價ニ比較シ
相當ノ開キアリ

乙 檢定價格ニ依ルモノ

重要鑛山、鑛山物檢定價格ハ商工省ニ於テ決定シ
 鑛山監督局ニ通牒ス其、他、鑛產物、檢定價格ハ
 鑛山監督局ニ於テ單獨ニ之ヲ決定ス價格決定ノ方
 法ハ大体告示價格、決定方法ニ同シ

○商工省告示第三號

鑛業法第八十五條ニ依リ大正十四年中ノ鑛產物ニ對ス鑛產稅賦課、
 標準價格左、通定ム

但シ左記以外ノ鑛產物、價格ハ別ニ之ヲ檢定ス

大正十五年二月二十六日

商工大臣 片岡直温

一銅 百斤ニ付

品位百分ノ九十九五以上ノモノ 五〇・七〇〇
 品位百分ノ九十九五未満ノモノ 四五・四〇〇

一石油 一石ニ付

原油 自己所屬鑛山製油所ニ於テ製
 油原料ニ供タルモノヲ除ク

新浮縣中蒲原郡 金津村ノ内東島蝦ヶ沢及小須
 中ノ内矢代田天ヶ沢ヲ除ク

同縣同郡 金津村ノ内東島蝦ヶ沢及小
 須ノ内矢代田天ヶ沢

同縣三島郡 出雲崎町
 ヲ除ク

九・六〇〇
 七・〇〇〇
 一〇・一〇〇

製油